

第30回栗東市中小企業振興会議（書面開催）

書面決議結果と意見に対する事務局回答

令和3年8月4日に開催予定であった第30回栗東市中小企業振興会議は書面による開催をいたしました。書面での決議結果と委員の皆様からのご意見に対する事務局回答を取りまとめました。

書面決議書結果

確認事項	確認結果
5. 会議の公開に関する取り扱いについて	賛成：10 反対：0

⇒全員賛成となりましたので、これまでと同様に原則公開にて今回の会議より適用することとし、会議記録や資料について、市ホームページ等へ掲載して公表するなど、適切に対応いたします。

報告事項	意見の有無
(1) 中小企業振興に係るこれまでの経過について（資料1）	あり：0 なし：10
(2) 商工振興ビジョン後半期ロードマップに係る進捗状況について（資料2）	あり：1 なし：9
(3) 市内経済に及ぼす新型コロナウイルス感染症の影響等について（資料3）	あり：1 なし：9

協議事項	確認結果
(1) 今年度の主な実施事業の進捗状況について（資料4）	賛成：10 反対：0
(2) 令和3年度中小企業振興会議のスケジュール（案）について（資料5）	賛成：10 反対：0

⇒協議事項については、全員賛成により事務局案にて最終決定をいただきましたことから、会議資料のとおり、各事業を実施していくとともに、今年度の会議について、各委員からご意見を出来る限りいただけるよう、適切に対応をしていきます。

意見に対する事務局回答

【報告事項】

(2) 商工振興ビジョン後半期ロードマップに係る進捗状況について（資料2）

意見	事務局回答
<p>● コロナ禍により世の中が大きく変わる中、理念の在り方は変えるべきではないが、中長期中で取り組む予定の戦略や計画については、再度検討すべきではないか。一旦、立案した計画はやり遂げるのが本位だと思うが、100年に一度と言われている現在の状況を考えると、やむを得ないのではないか。</p>	<p>■ 後半期ロードマップについては、計画年度当初である令和2年度において、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえて、主要な4つの柱に新たに1つの柱を追加し、各事業の実施計画年度を見直す改訂を行い、コロナ禍を踏まえたロードマップの推進に取り組んでいます。</p> <p>次年度が当ロードマップの計画期間の折り返しとなることから、当会議において、実施事業の有効性や効果について意見をいただき、中間評価を行うとともに、その結果やコロナ禍を含めた社会経済情勢の変化や国・県・市等の政策の動向を踏まえて、新たな施策の追加等を検討していきます。</p>

(3) 市内経済に及ぼす新型コロナウイルス感染症の影響等について（資料3）

意見	事務局回答
<p>● 引き続き厳しい状況のもとで、事業者に対して実施する重点施策が明確になっている。多くの事業者に施策が活用されるよう、周知や相談の促進をする必要がある。</p>	<p>■ 国・県・市等の支援策や窓口などを掲載した分かりやすいチラシの作成配布を継続するとともに、迅速な市ホームページの更新や商工会などの関係機関と連携した周知を行い、施策の活用促進に取り組んでいきます。</p>

【協議事項】**(1)今年度の主な実施事業の進捗状況について（資料4）**

意見	事務局回答
●「1 新型コロナウイルス感染症に係る市独自支援策について」の1ページ目の「8. りっとうプレミアム付商品券事業」の実績の抽選結果について、倍率が151.4倍ではなく51.4倍ではないか。	■修正の上、公表します。
●りっとうプレミアム付商品券事業について、滋賀県が「まん延防止等重点措置」の適用になる影響を踏まえ、商品券の使用期間の延長有無について、考えを補足してもらいたい。	■使用期間である10月31日の延長について、現時点では、市等のホームページにおいて使用者に「まん延防止等重点措置」の適用期間（9月12日）以降に積極的に使用していただくよう周知しており、期間の延長は実施していません。 しかし、この措置の適用期間の再延長が実施された場合など、商工会と連携相談しながら使用期間の延長を検討していきます。
●馬カードについて、事業の反響は、このコンテンツの今後の可能性を測るためにも、モニタリングをすると良いのではないか。	■カードの配布店舗へのアンケート調査や、プレゼント企画応募者に応募してもらう際にアンケート項目を設けるなど、今後に向けた事業効果の把握を行います。